

# 日本蘭亭会だより

## 「年頭のご挨拶」

日本蘭亭会員の皆様、明けましておめでとうございます。令和6年が皆様にとって良き歳となりますよう願っております。

さて、昨年第23回蘭亭書法交流展は、過去最高の438点の出品となり、台北会場・東京会場共に連日大盛会となりました。台湾、上海・紹興等の地域からも多数のご参加があり、力強い漢字書や格調高い篆刻作品が並び、多くの参観者が魅了されました。

特筆すべきは、台湾展を盛り上げてくださった、林亮吟理事長を始めとする台湾の皆様のご熱烈な歓迎と式典の素晴らしさであります。又、短い日程ではありましたが、日本から交流展に参加していただいた皆様にも充分楽しんで頂けた内容となりました。

続く十二月開催の東京展では、十三日の懇親会も沢山の皆様と共に有意義な時間となりました。今回特別出品を頂きました日展名誉特別会員、杭迫柏樹先生から「書を愛する人々と、会派を越えて書の発展と、友好親善を目的とする日本蘭亭会の素晴らしい理念に感銘を受けると共に、今後のご発展を祈念します」との祝辞を賜りました。同じく、日展特別会員の和中簡堂先生には、ご出品・ご臨席を賜り、素晴らしいお話を沢山聞かせて頂きました。参加された皆様が、楽しく、心から嬉しそうに交流されていたのが印象的でした。

又、このようにして歩む姿を、芸術新聞社発行の「墨」286、287二号刊に渡り詳しく掲載いただき、広く書道愛好者に日本蘭亭会を知って頂けた事も本当に有難い事です。このように大成功の裡に終わった昨年の蘭亭書法交流会でございますが、それも偏にご出品・ご参加頂いた皆様のお力添えと、協和貿易(株)スタッフの皆様のご成功へ向けての強い思いによるものと改めて感じており、感謝の念に堪えません。

そして本年もより多くの方に出品して頂けるよう準備を進めたいと思います。日本の書道界も時代の流れの中で少しずつ変化を見せておりますが、日本蘭亭会の集いに参加して下さる方が増加し、又、書の水準も、交流の質も一段とレベルアップしていければと念じております。

終わりに、会員の皆様のご健勝とご健筆を祈念申し上げると共に、日本蘭亭会が躍進の歳となりますように、更なるご支援をお願いして年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和6年正月

日本蘭亭会会長 関口鶴情

## 「台北展会場・祝賀会の様子」

